

## 前期プログラミングの感想

c1081421 高橋麻祐

プログラミングの講義は昨年の情報リテラシーと違い、課題が多くて忙しかったです。一週間がプログラミングのある火曜日から始まっているような日々でした。講義は打ち込みが追いつけないこともよくあり、レポートを試みてはじめて理解できることも多かったと思います。さすがに昼休みまでは情報室に行く気にはなれないですが、最近は空き時間をレポートに費やしているなと思います。

プログラムを作成しているときは、実行できなかつたりするとともに短気な性格なので、ある日の講義終了後に時間があってもイライラして集中できずなかなか進まないこともよくありました。そういった日があるとレポートの仕上がりが遅れてしまい休みの日に大学に来てプログラミングをする。つまり、休みがなくなる ということにつながってしまうこともよくありました。

基本的に情報の授業は中学時代からすでに数学と並んで苦手科目だったので、毎回の講義は常に緊張して受けています。高校では1年生のときだけ情報だったので、ずっとパソコンに触れてきた人よりも打ち込むスピードが遅く、毎回のプログラム作成やレポートの作成もすごく遅いのですがこれからも頑張っていきたいと思います。